

第4回和泉デイサービスセンター運営推進会議 会議録

事業所名	和泉デイサービスセンター わくわく館
開催日時	平成30年4月17日(火) 14時00分～15時00分
開催場所	和泉デイサービスセンター 会議室
参加者	利用者家族 2名 和泉民生委員児童委員協議会主任児童委員 1名 大野市民生環境部健康長寿課企画主査 1名 介護支援専門員 1名 大野市社会福祉協議会事務局 2名 事業所職員 2名
議題	① 運営状況について ② 利用者の状況について ③ デイサービスの状況について ④ 転倒などの事故について ⑤ 苦情、要望などについて ⑥ 非常災害時の対応について ⑦ その他
会議録	
<p>【運営状況について】 平成29年度の総収入は28,703,760円で、総支出は24,610,465円でした。収支差額は4,093,295円となり、前年度に比べ約2,250,000円低下しました。原因としては、毎日利用される利用者の方が減ったことや、冬に一人暮らしの方が施設入所したり、家族のもとに引っ越したりなどの原因が挙げられました。登録者は前年度31人だったのに対して、平成30年3月31日現在は21人まで減りました。1日の平均利用者数は9.7人、平均介護度は2.0、年間利用者延べ人数は2,986人となりました。また平成29年度の稼働日数は合計で255日、2月13日は大雪のため休館しました。</p> <p>【デイサービスの状況について】 デイサービスの行事内容等に大きな変化はありませんでした。</p> <p>【転倒などの事故について】 4月24日 椅子から立ち損ねて転倒 8月30日 足がもつれて転倒</p>	

9月4日 入浴用車椅子から車いすへの移乗時に打撲

9月29日 車椅子からの転落

10月26日 入浴時脱衣中に車椅子よりずり落ちる

以上の事故がありました。いずれも大きなけがにはなりませんでしたが、事故を未然に防ぐための話し合いを職員で行い、見守りを徹底して対応していきたいと考えています。

【苦情、要望等について】

29年度後期の苦情はありませんでした。

【非常災害時の対応について】

施設では年に2回、避難訓練実施計画書を消防署へ提出し、1回目は自主訓練として8月9日に、2回目は総合訓練として和泉地域福祉センター、和泉保育園との合同避難訓練を10月24日に行いました。

その他にも7月24日に職員が不審者対応訓練、7月30日に朝日板倉角野地区自主防災訓練への参加を行いました。

【その他】

・和泉地区の一人暮らしの世帯のサポート対応はどうしているのか。また介護が必要な場合の判断はどうやって行っているのか。

→在介や民生委員が地域の見守り活動を行い、訪問したりしています。ただ、支援が必要に見えても、本人や家族の拒否があった場合にはどうすることもできないという現状もあります。地域の高齢者が孤立してしまわないよう、様々な機関と連携を密にとって情報を集めるようにしています。

・中部縦貫道路の工事の影響は送迎に出ないのか。これから工事が本格化するにあたり、ますますトラックなどの交通量が増え、道路の混雑や車での事故が心配される。

→送迎は今のところ問題がないが、送迎車と一目でわかるように通達していくといいのかもしれない。もし不安があるのなら送迎車のルートだけでも国交省に出しておくといい。また、情報の共有のためにも中部縦貫道路の共同者会議に社協からも参加するといい。

・見学会はもう行わないのか。

→次回の見学会は未定となっている。ただ、見学を申し出る方があればその都度対応するようにはしている。